新潟商工会議所 E-mail 通信 Vol.172

発行日:平成31年1月29日　担当:会員サービス課　service@niigata-cci.or.jp

〒950-8711 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル7階
URL http://www.niigata-cci.or.jp　E-mail office@niigata-cci.or.jp

【福田会頭年頭所感】

地域経済と会員事業所のさらなる発展に向けて

２０１９年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。年頭に当たり、気持ちも新たに地域経済の活性化と発展に努めてまいります。

国内の景況は緩やかに回復基調を続けていますが、新潟地域の中小企業・小規模事業者においては、人手不足や原材料費と仕入コスト増の影響もあり、業況改善に力強さを欠いた状況となっております。

また、長期的には人口減少・少子高齢化の進行を踏まえると事業所の減少による地域経済の活力低下が懸念されます。このような中、本年４月からは、働き方改革関連法が順次施行され、10月には消費増税とともに、軽減税率制度が実施される予定となっています。

当所としては、事業の柱である中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化に向け、ＩＴ活用による経営の効率化・生産性向上や、働き方改革推進、消費税価格転嫁対策、販売促進など各種セミナーや個別相談等の支援をより一層充実させます。また、新たな需要や雇用の創出を促す創業や円滑な事業承継に向けた相談対応など、きめ細かい支援を実施してまいります。

まちの賑わいづくりに関しては、２０２０年の新潟三越の閉店など今後の課題を視野に入れながら、地元商店街や行政と共に中心市街地の再生に取り組んでまいりたいと思います。中でも、新潟駅から古町への回遊性を高めるための検討に加え、新潟の強みである食や古町芸妓を始めとする伝統文化をさらに磨き上げ、広く内外への発信を通じて、交流人口の拡大に努めていきます。

新潟の拠点性向上の面で重要なポイントとなる新潟空港に関しては、関空線や台北線を中心に国内・国際線とも利用者数は昨年度より増加しており、今年もインバウンドをはじめとする誘客促進に向け、官民一体となってＬＣＣなど新規国際路線の開設や既存路線の拡充に取り組みます。

また、今年は新潟開港１５０周年の年であることから、記念事業の成功はもとより、海外クルーズ船の誘致をはじめ、“みなとまち新潟”の発展につながる事業を関係機関と連携して進めてまいります。観光振興の面では、10月から始まるデスティネーションキャンペーンや２０２０年の東京オリ・パラ大会による経済効果が地域経済にも波及するようにプロモーション活動等の各種事業を展開いたします。

佐渡金銀山の世界遺産登録に向けても、その普遍的価値と魅力の発信に、引き続き全力で取り組みます。

海外展開においては、昨年 11 月、中国における新潟県産米の輸入規制が解除となりました。国内市場の掘り起こしと併せ、農産物をはじめとする県産品の海外への販路拡大は重要であることから、輸出促進に向けて企業の海外展開と製品のブランド化を積極的に支援いたします。

会員増強運動では、皆様のご協力によりまして昨年末の会員数は、４、４９５社となりました。５０００会員を目指して、パワーアップ５０００運動に本年も引き続き一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝と事業のさらなるご発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。

労務管理のお知らせコーナー

ワクワク通信 1月号

社会保険労務士相馬事務所
特定社会保険労務士　相馬　篤哉

☆彡　今月のテーマ《　**年次有給休暇の時間単位付与**　》

年次有給休暇は、労働者の心身の疲労を回復させ、ゆとりある生活の実現を目的としています。年次有給休暇は原則１日単位で付与しますが、労使協定を締結することにより時間単位で与えることができます。今月は年次有給休暇の時間単位付与についてです。

◆　時間単位付与の原則　◆

労使協定を締結することにより、年に５日を限度として、時間単位で年次有給休暇を与えることができるようになります。あくまで時間単位なので、分単位などの時間未満（例えば 30 分など）の単位は認められません。

◆　時間単位年休に支払われる賃金額　◆

年次有給休暇を取得した場合には、その時間数に対して、就業規則その他で定めるところにより、①平均賃金 ②所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金　③健康保険法による標準報酬日額（労使協定がある場合に限ります）をその日の所定労働時間数で割った額（①～③のどれも１時間あたりの単価を算出）のいずれかを支払うことになります。

◆　時季変更権　◆

時間単位年休も年次有給休暇なので、事業の正常な運営を妨げる場合は、使用者による時季変更権が認められます。ただし、日単位での請求を時間単位に変えることや、時間単位での請求を日単位に変えることはできません。

◆　労使協定に規定する内容　◆

時間単位の年次有給休暇に関する労使協定には、以下の事項を規定します。

① 時間単位年休の対象労働者の範囲
対象となる労働者を定めます。仮に一部を対象外とする場合は「事業の正常な運営」を妨げる場合に限られます。例えば、育児を行う労働者に限るなど取得目的により対象範囲を定めることはできません。

② 時間単位年休の日数
５日以内の範囲で定めます。前年度からの繰越しがある場合は、繰越し分も含めて５日以内となります。

③ 時間単位年休の１日の時間数
１日分の年休に対応する時間数は所定労働時間数をもとに定めます。なお、１日の所定労働時間が７時間 30 分など時間に満たない端数がある場合は、１日８時間に切り上げて計算します。

④ １時間以外の時間を単位とする場合はその時間数
１時間以外の時間を単位とする場合は、その時間数（例えば「2 時間」など）を定めます。ただし、１日の所定労働時間を上回ることはできません。

◆　まとめ　◆

時間単位年休とは別に、「半日単位の年休」がありますが、「年次有給休暇を半日単位で付与しなければならない」という法律の規定はありませんので、労働者から半日単位での年次有給休暇を請求されても使用者は応じる義務はありません。しかし、近年、労使双方が年次有給休暇について「半日単位」で取ることを希望している状況か

ら「労働日」を単位とするという原則を踏まえつつ、労働者が半日単位の取得を希望して時季を指定し、これに使用者が同意した場合であって、本来の取得方法である労働日を単位とする方法による休暇取得の阻害とならない範囲で適切に運用される限りにおいて、問題がないものとして取り扱うこととされています（平成７年７月27日基発３３）。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞き下さい！新潟県社会保険労務士会ホームページ　http://www.sr-niigata.jp☆

坂本　光司／さかもと・こうじ
人を大切にする経営学会会長。１９４７年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授、法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長などを歴任。国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

「公共事業に依存しない『三和建設』」

国内建設業は、大手ゼネコン５社、準大手中堅ゼネコン50社、そして中小のゼネコン２万をはじめとして、全国に約50万社が存在する。

業界のイメージは「斜陽産業」「時代遅れ産業」「過重労働産業」「３Ｋ職場」「違法建築業界」「万年人手不足産業」「男性産業」「品質偽装産業」「公共工事依存産業」「談合産業」「労災隠し産業」「社会保険未加入産業」と揶揄（やゆ）されることも多く、課題の多い産業の一つである。

こうした業界にあって、これが同じ建設業なのかと思うユニークな企業がある。その企業は大阪市淀川区に本社を有する三和建設株式会社といい、社員数は１２５人、年商は１００億円強で、中堅ゼネコンに位置する企業である。

同社の創業は１９４７年、現社長の森本尚孝氏は４代目である。同社が注目されている理由は多々あるが、あえて二つ挙げるならば、一つは過去も現在も、業界の多くが依存する公共工事にはほとんど頼らず、独自の力で民間市場を創造している点である。ちなみに、現在の主事業は、工場や倉庫・オフィスビルの設計施工であるが、とりわけ業界で評価の高い工事が、食品工場の設計・施工である。

そして同社が注目されているもう一つの要因は、その経営の考え方・進め方であり、その中核の工事・設計・施工してきた建物はもとより、それ以上に人を重視し、人本主義経営を愚直に実践してきた経営姿勢である。

このことは、同社の存在目的・使命である経営理念にも明確に示されている。経営理念は「つくるひとをつくる」である。その意味は「建物をつくる」「技術をつくる」「価値をつくる」「お客さまをつくる」「信頼をつくる」「社会をつくる」「仲間をつくる」「会社をつくる」「歴史をつくる」。そして「すべてはひとがつくります。だからつくるひとをつくります」とある。

理念経営を実践するため、いい社風の醸成や、社員が誇りと連帯感を高めるための経営の実行や実施は言うまでもないが、社員一人一人の働きがいを高める、きめ細かい諸制度が、あらゆる場面でちりばめられている。

先日、機会があって同社を訪問したが、社内には「いい風」が流れ、理念が見事に実践されていることを垣間見ることができた。

余談ではあるが、業界の入社後３年間の大卒社員の離職率は約３割だが、同社では１割以下なのだそうだ。

先般、機会があって、同社の本社工場を訪問させていただいた折、驚いたことは、工場でありながら食堂はもとより、生産現場もまるでホテルのレストランのようにすてきな場所であったこと。そして、そこで食事をしている社員たちの自信と幸せに満ち満ちた目つき・顔つきをいまだに忘れることはできない。

万代くんとつばさくんの
"ロダン・タイムズ"
税理士：八百板　誠

２０１９年　今年もよろしくお願いします
アンテナをたて、情報を掴むことが大切
昨年のアンテナ状況を、総括します

アンテナを掴む　１

新年号です。今年もよろしくお願いします。
ロダン君は年男を迎えます。40 代で起業した時の節目と思っていた 60 歳です。このロダン・タイムズがなかったら、もう少しおとなしい生活を送っていたかもしれません。毎月、２回（紙版と、ネット版）の発行を、苦しみながら、楽しんでおります。
執筆には、「情報」が大切。そのためのアンテナをたて、情報を掴むことが大切です。

（その１）　アンテナ情報が、上手く掴めた事例。餃子の歩兵　祝　銀座店開店。

ミシュランガイドを旅する企画は、昨年のヒットシリーズと自我自賛しております。
京都にある「餃子の歩兵」の攻略法は、前回お伝えしたとおり、開店前に名簿を記載すること。ただ、一巡目に食べれる人数は１５名前後ですから、名簿記入後は、ひたすら祈ります。
「餃子の歩兵」銀座店がオープン。
ズームイン！！サタディで紹介されてました！行列が３時間待ちに、再度びっくり！
ネット検索したら、銀座店も京都本店と同様のカウンター主体の店内のよう。
銀座８丁目は、新橋駅に近く新店舗を出しやすい地域です。近くに、西銀座チャンスセンターがあり、日本一の宝くじ売り場で幸運をどうぞ。

（その２）　アンテナ情報に洗脳されてしまうと大変町おこしの変化が激しい地区とは？

「漁亭　浜や　閖上さいかい市場」は、ミシュランガイド宮城県版「せり鍋」にて掲載のお店。以前、ロダン・タイムズでご紹介しました。
その閖上地区の町おこしの変化が目まぐるしい。

震災前は、「赤貝丼」９月１日解禁。正午のせり後、午後１時から注文がベスト。
おととしまでは、「せり鍋」根の部分を喜んで食べる鍋料理。
そして、昨年は、「はらこ飯」突然、閖上地区のほとんど飲食店が提供していました。

食材の宝庫が、町おこしに変化を起こすことができるのでしょう。
あそこは、〇〇が有名などど、断定的にせずに、訪問して町の変化を体感し、アンテナを掴むことも、旅の醍醐味ですね。

（その３）山形のラーメンと言えば・・・。アンテナが古いのか？

山形県は、人口当たり日本一ラーメン店が多い県のようです。
ロダン君が、山形県でラーメンの再訪店といえば、
①ワンタンメンなら　満月　酒田市
（一番再訪回数が多いお店）
②冷やしラーメンなら　栄屋本店　山形市
（ケンミンＳＨＯＷ放映後の行列店）
③冷たいラーメンもあるが
冷たい肉そばが有名な　白鳥十郎そば本舗　河北町
（独眼竜政宗の登場の武将を店名にもつお店。
一口餅を提供が有名。）
④新潟県境のラーメンなら　めん処　久太　鶴岡市

（その４）テレビの人気ラーメン店ランキングに、上記のお店が１軒とは。

『ラーメン道グランプリ県民投票で決める人気ＮＯ１店』
（さくらんぼテレビ）より

鶴岡市）	中華そば　琴平荘（１位）
	中華そば処　琴壱（９位）
山形市）	麺辰　（２位）
	ケンチャンラーメン山形（７位）
寒河江市）	ラーメン味来道（３位）
東根市）	二代目高橋商店（４位）
米沢市）	そばの店ひらま（５位）
	つけ麺　心心（６位）
酒田市）	満月（１０位）

なんと　満月をもってして第 10 位とは・・・・。
山形県へは、無料高速区間が多く、あなたが「下道運転大好き族」なら、たまらない県です。今年は、山形県に旅をすることも増えると思います。山形県には、ユニークな温泉も多く、これもリポートできればと考えております。実は、山形空港から北海道行きも、穴場のルートですよ！！
ロダンアンテナは、還暦を迎えますが、いつまでも新鮮な情報を「ロダン魂」で持って、皆様に情報をお伝えできればと新年の抱負とさせていただきます。

早期景気観測（日本商工会議所）調査結果のポイント　LOBO 調査 2018年 12 月結果

業況ＤＩは、横ばい圏内の動き。先行きも不透明感から、慎重な見方変わらず

12 月の全産業合計の業況 DI は、▲15.7 と、前月から▲0.8 ポイントのほぼ横ばい。建設業や設備投資に加え、自動車や産業用機械関連が堅調に推移する状況が続いているほか、インバウンドを含む冬の観光需要の増加を指摘する声も聞かれた。他方、人手不足の影響拡大や原材料費の上昇、根強い消費者の節約志向が引き続き中小企業のマインドに影響を及ぼしており、業況改善に向けた動きには足踏み状況が見られる。

先行きについては、先行き見通しDI が▲15.1（今月比＋0.6 ポイント）とほぼ横ばいを見込む。年末年始の商戦を契機とする個人消費拡大や、インバウンドを含めた観光需要拡大、生産・設備投資の堅調な推移への期待感がうかがえる。他方、人手不足の影響の深刻化や、原材料費の上昇、コスト増加分の価格転嫁遅れ、貿易摩擦など世界経済の不透明感、消費増税の影響を懸念する声も多く、中小企業の業況感はほぼ横ばいで推移する見通し。

詳細は、日商ホームページ（　https://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html　）を参照。

▶▶ 日商の動き

経済３団体新年祝賀パーティー

課題は人手不足、三村会頭「あらゆる手段講じて」

会見後に握手する三村会頭（左）ら各団体トップ

安部首相（右から２人目）と三村会頭（同３人目）ら各団体トップ

日本・東京商工会議所、日本経済団体連合会、経済同友会の経済３団体は１月７日、新年祝賀パーティーを都内のホテルで開催した。パーティーには、全国の経営者ら約1800人が出席し、安倍晋三首相も駆け付けた。

パーティー終了後に行われた経済３団体トップによる記者会見で、日商の三村明夫会頭は今年の景気見通しについて、「潜在成長率並みの１％程度でいくのではないか」とコメント。リスク要因として米中貿易摩擦や英国のＥＵ離脱、米国議会の混迷といった点を指摘した。また、最大のネックとして人手不足を挙げ、「ありとあらゆる手段を講じて日本の労働力不足に対処しなければいけない」と述べた。

▶▶ 行政等からのお知らせ

【新潟市異業種交流研究会協同組合　２０１９年２月　公開例会のご案内】

新潟市異業種交流研究会協同組合は２月１９日（火）に、「Diversity×Inclusion　～多様性で新潟を強くする～」と題してシンポジウムを開催いたします。詳細は添付の案内チラシをご覧ください。参加を希望される方は、２月１２日（火）までに添付の「参加申込書」で電子メールまたは FAX にてお申込みくださいますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】：新潟市異業種交流研究会協同組合　担当：桑原
TEL.025-228-1000（内 31630）　FAX.025-228-1611　E-mail info@nmec.jp

企業の働き方改革と障がい者の働きたいをつなげ持続可能な新潟の未来を創造するシンポジウム

Diversity×Inclusion

～多様性で新潟を強くする！～

【基調講演】
東京大学 先端科学技術研究センター准教授 近藤武夫氏 / ソフトバンク株式会社 CSR 部 課長 木村幸絵 氏

【パネルディスカッション】
コーディネーター
新潟市障がい者就業支援センターこあサポートセンター長 樋口督水氏
パネリスト
東京大学 先端科学技術研究センター准教授 近藤武夫氏 / ソフトバンク株式会社 CSR 部 課長 木村幸絵氏
事業創造大学院大学 学長 仙石正和氏 / 株式会社バウハウス・まちごと美術館 代表 肥田野正明

近藤　武夫　　木村　幸絵　　樋口　督水　　仙石　正和　　肥田野　正明

●日　時　2019.2.19（火）18:00～20:00

●ところ　ホテルオークラ新潟 4F「コンチネンタル」
（定員 300 名・無料）

●開催目的

目まぐるしく変化する経営環境や市場において、深刻化する労働力不足は避けて通れないまったなしの状況であり、新潟全体も変化が求められる局面にあります。そこで本事業は、ダイバーシティ戦略の一つである障がい者就労にフォーカスを当て従来の障がい者法定雇用率を達するための義務雇用ではなく、企業のニーズと障がい者のウォンツがうまくマッチングした多様性に溢れる新たな働き方を学び、新潟全体の持続可能な経済活動と障がい者雇用促進の社会価値を生み出す CSV（共通価値）実現の可能性を探っていきます。

●主催
新潟市異業種交流研究会協同組合

●共催
新潟ロータリークラブ、新潟東ロータリークラブ、新潟南ロータリークラブ、新潟西ロータリークラブ、新潟北ロータリークラブ、新潟中央ロータリークラブ、新潟万代ロータリークラブ

●後援
新潟県、新潟市、新潟労働局、新潟商工会議所、新潟経済同友会、新潟県中小企業家同友会、新潟県中小企業団体中央会、（一社）新潟青年会議所、新潟県商工会連合会、志民委員会 N・Vision プロジェクト、新潟県商工会議所青年部連合会、（公財）新潟市産業振興財団（協）新潟県異業種交流センター、（一社）新潟ニュービジネス協議会、新潟市南商工振興会、新潟県社会就労センター協議会、新潟市障がい者就業支援センターこあサポート、にいがたパイロットクラブ、新潟市障がい者雇用支援企業ネットワークみつばち、ＮＰＯ法人新潟ＮＰＯ協会、にいがたソーシャルビジネス支援ネットワーク（順不同）

新潟市異業種交流研究会協同組合　2019年2月　公開例会

Diversity×Inclusion

～多様性で新潟を強くする！～

2/19（火）

18:00 ～ 20:00（開場 17:30 ～）

会場 / ホテルオークラ新潟　4階 コンチネンタル
新潟市中央区川端町 6-53 TEL 025-224-6111

【参　加　申　込　書】　FAX　025-228-1611

参加者名・役職	
参加者名・役職	
参加者名・役職	
参加者名・役職	
参加者名・役職	
企業名・団体名	
住所	〒　　－
TEL・FAX	TEL　　FAX
E-mail	複数でお申し込みの場合は 代表者のアドレスを記載願います
紹介者	組合員からの紹介の場合は 紹介者の名前を明記してください

【お申し込み方法】

FAX またはメールにてお申し込みください。
（電話でのお申し込みは不可）

●FAX でのお申し込みは上記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX をお願いします。

●メールでのお申し込みはタイトルを「講演会参加申込書」とし、参加者名、役職、企業名・団体名、住所、TEL、FAX をご明記ください。

【参加料】

無　料

【申込締切】

２０１９年２月１２日（火）※先着 300 名（定員になり次第締切）

※申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①受付用名簿作成などの事務処理

②イベント・セミナーなど当組合事業のご案内

【お願い】
当日は会場周辺の混雑が予想されます。
公共交通機関のご利用をお願い致します。

お申し込み・お問い合わせ先　｜　新潟市異業種交流研究会協同組合　事務局：桑原
TEL.025-228-1000（内 31630）FAX.025-228-1611 E-mail info@nmec.jp

新潟市異業種交流研究会協同組合
Niigata City Multi-Enterprose Exchange Cooprative Union

入会企業募集中！

http://www.nmec/jp/
NMEC　検索

新潟市異業種交流研究会協同組合 (N-MEC) とは

異業種同志の会員相互及び会員と関係機関との相互交流を通じて、互いに親睦を深めながら技術交流、共同開発、経営問題などについて協議推進し、成果を上げると共に、地域社会にも貢献することを目的とし、産・学・官一体となって設立。（新潟市異業種交流研究会）組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目標とする。（加盟企業 125 社 平成 30 年 12 月現在）